

教育センターだより

7月



410号 令和6年 7月1日

砺波市教育センター

〒939-1398 砺波市栄町7番3号

TEL 33-1559 FAX 33-1157

E-mail tonami-ec@tym.ed.jp



人を大切にする力を付けるために

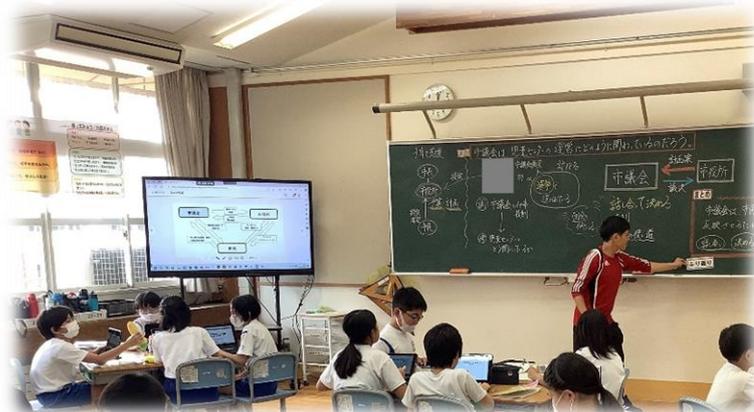
6月14日（金）、大空小学校初代校長 木村泰子先生を招聘し、「学校づくり研修会」を開催しました。木村先生は、「見えない学力」の一つに「人を大切にする力」をあげておられます。

「人に迷惑をかけてはいけない」と教えると子供は人の失敗が許せなくなる。「迷惑をかける子」ではなく、「困っている子供」と捉え、どうすれば困らなくなるかをみんなで考えることが大切だと言われます。子供が多様な他者を受け入れることで、すべての子供が安心・安全に過ごせる学校になるのではないのでしょうか。

学校訪問研修・教育長訪問より

授業改善に向けて、学校全体で取り組んでおられる様子が、子供たちや先生方の姿から伝わってきました。

- 心理的安全性
 - ・子供が見通しをもって学習に取り組めるように学習の流れが提示してある。
 - ・教師の声が子供たちの学びを妨げず、ちょうどよい大きさである。
 - ・授業中、教師が机間指導を通して支援が必要な子供へ対応している。
- 学習者主体の授業づくり
 - ・何を学ぶのか子供が意識できるように課題やゴールの姿を提示している。
 - ・子供同士が対話を通して学べるように学習形態等を工夫している。
 - ・問題解決の方法やまとめ方を選択できるようにしている。
 - ・振り返りの時間を確保している。



授業改善研修会

期日：令和6年5月27日（月） 砺波東部小学校

○研修内容：授業参観、事後研修会

講演会（講師）熊本大学 特任教授 前田 康裕先生

授業研究だけでなく、協議会の在り方についても学ぶよい機会となりました。

【振り返りより】

- 自分の授業を振り返り、教師の出場についてもう一度見直そうと思った。教師も子供と同じで実践、振り返り、授業改善の繰り返しを行っていきたい。
- 今まで、小学校の先生方の授業に参加する際に「どんな視点で参加したらよいのだろう」と悩んでいたが、今日の研修を受けて、概念化することで小中の枠を超えて話し合えることや、自分の授業にエッセンスを生かせることを学んだ。



若手教員研修会（小・中3～5年次教員）

期日：令和6年6月18日（火）

場所：体育センター

○研修内容：人間関係に関する研修

<講師>総合教育センター 研究主事 大野沙奈恵 先生
客員研究主事 濱野 恵美 先生

仲間づくり・人間関係づくりについて、ゲーム等を通して学びました。

